



報道機関 各位

記者発表資料

令和3年4月1日（木）

問い合わせ先：環境創造政策課

課長：横山（貴）

担当：横山（典）、清水

電話：829-1325

内線：3116

新たな環境教育・学習事業

「さいたま市環境教育ネットワーク」をスタートします

令和3年度から施行の「第2次さいたま市環境基本計画」では、「公民ネットワークを活用した環境教育活動の推進」を重点施策として位置付けていることから、これまで取り組んでまいりました「さいたま市環境教育ネットワーク@さいたまCITY」を「さいたま市環境教育ネットワーク」としてリニューアルし、環境教育に市と協働で取り組む民間事業者等とネットワークの強化・拡充を図ることで、多くの市民が環境教育・学習に取り組む機会を提供していきます。

現在「ネットワーク型環境教育拠点施設@さいたまCITY」に登録いただいている施設には、「さいたま市環境教育ネットワーク パートナー（以下「パートナー」という）として、引き続き事業に協力していただきます。また、4月1日から新たに「管路管理総合研究所」にパートナーとして参加いただくこととなりました。

今後、パートナーには独自の環境教育資源を活かした、環境教育の場づくりや情報の発信をしていただきます。

「さいたま市環境教育ネットワーク」について

- 1 さいたま市環境教育ネットワークとは
さいたま市の環境教育活動を推進する、公民連携ネットワークのこと
- 2 事業目的
市民等の環境意識と行動への意欲を高めるため、公民連携の強化を図り、いつでも、どこでも、みんなで環境教育に取り組むことができる機会を提供することで、環境教育・学習の推進を図る。
- 3 基本方針
 - (1) 市及び事業者等が協働のもと環境教育を効果的に展開する
 - (2) 市と協働で環境教育・学習を推進する事業者等を「さいたま市環境教育ネットワークパートナー」として登録
 - (3) 市及び「パートナー」が実施する環境教育・学習の情報を一元化することで、市民等にわかりやすく情報を発信し、利用促進を図る
 - (4) 「さいたま市環境教育ネットワーク」構築により、環境教育を効果的に行うことができる人や団体の発掘、育成を行い、継続的な活動につなげる

新規登録パートナーについて

1 名称

管路管理総合研究所

2 環境教育の内容

毎日何気なく使っているけれど、生活に欠かせない下水道の役割や大切さを知っていただき、これからも長く大切に使用いただくために、一人ひとりが出来ることを実践してもらえようなきっかけをつくります。

主に小学4年生の社会科における水の学習で活用いただき、地域イベントや社会人研修なども可能です。オンライン授業にも対応しています。



さいたま市環境教育ネットワークパートナー一覧

協力事業者（12か所）
株式会社ジャパンビバレッジエコロジー リサイクル・プラザJB
東京ガス株式会社 埼玉支社
公益財団法人 埼玉県下水道公社
ポラス株式会社
株式会社藤島建設
株式会社臼田 ファインモータースクール
木の博物館 <small>きりよくかん</small> 木力館
生活協同組合コープみらい 埼玉県本部
AGS 株式会社
リコージャパン株式会社 埼玉支社
富士通 Japan 株式会社 埼玉支社
※管路管理総合研究所

※新規登録施設(1か所)